

福井県立大学地域経済研究所
第5回「グローバル地域研究セミナー」のご案内

AIを活用した 地形改変の 予測と防災

—日本とブラジルの比較—

世界では、人工の地形改変による環境破壊とともに、洪水や地滑りなどの災害も発生しています。一方で、AIを活用した地形判読などの技術も進み、最先端の技術を活用することで、防災への貢献も期待されています。本セミナーでは、日本とブラジルの事例をもとに、地形と防災、AIなどの技術を巡る今後の可能性について考えます。

参加無料

定員 **50** 名

※申し込み多数の場合は
先着順とします。

日時

2026年 **9** 月 **7** 日 月

13:00 ▶ 16:00 (受付開始 12:30)

会場

福井県立大学地域経済研究所 1 階
企業交流室

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1

申込方法

参加費は無料ですが、**事前登録**が必要です。

下記のURLもしくはQRコードへアクセスし、
フォームを送信してください。

登録締切日： **9月1日** [火]

<https://forms.gle/7AjPdGEM8EwSuCUUn7>



プログラム

13:00
▼
13:10

開会あいさつ、趣旨説明

13:10
▼
14:00



第1講

ブラジルにおける経済発展に伴う 地形の人工改変とAIを活用した防災の可能性

ジョアン・オズワルド・ロドリゲス・ヌネス João Osvaldo Rodrigues Nunes
[福井県立大学地域経済研究所 招聘外国人研究員]

サンパウロ州立大学 (UNESP) 理工学部地理学科正教授。リオグランデ・ド・スル連邦大学卒、UNESP で博士号、アリカンテ大学 (スペイン) で博士研究員、UNESP でリヴレ・ドセンシア取得後、2025 年に正教授就任。専門は地形学、地形図作成、侵食、人新世と環境。国家生産性奨学金レベル 2 受給者。

14:10
▼
15:00



第2講

日本における地形と災害リスクを巡る 現状と課題

中埜 貴元 なかの たかゆき

大正大学情報科学部教授。2026 年 3 月まで国土地理院勤務。専門は地理学、地球科学、空間情報科学。これらを組み合わせて自然災害のメカニズム解明や災害リスク評価を行い、防災・減災に役立てる研究を実施。国土地理院時代は研究の他、主題図の整備や災害対応に従事。

15:10
▼
16:00

質疑応答、意見交換

コーディネーター 三橋 浩志 [福井県立大学地域政策学部教授]

使用言語 日本語 (ポルトガル語と日本語の逐語通訳あり)

お申込み・
お問合せ先

福井県立大学 地域経済研究所事務局 (担当: 中島)

TEL 0776-61-6000 (内線 6104) FAX 0776-61-6017 e-mail keiken@g.fpu.ac.jp